

Ohsakaya-shop Group

# CSR SmileAction<sup>2024</sup>

大阪屋ショッピンググループ CSR

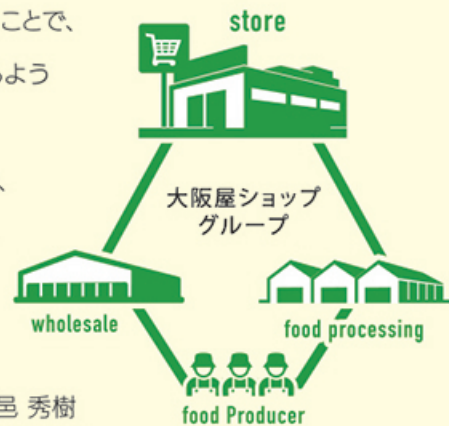
**大阪屋** スマイル スーパーマーケット   
**ショッピンググループ**

株式会社大阪屋ショップ ・ アイディック 株式会社  
大和海産 株式会社 ・ 株式会社 富山青果センター

# 大阪屋ショップのビジョン

私たちはお客様の笑顔を原点に信頼される品質と安心を提供し、「食」から広がる豊かで快適な暮らしのお手伝いをさせていただくことで、地域の皆様に長く親しまれ、地域になくてはならない企業となれるよう日々取り組んでまいります。

大阪屋ショップに足を運んで下さる地域のお客様はもちろんのこと、大阪屋ショップで働く仲間、商いを支え続けて下さるお取引先様、そして取り巻く環境にとっても、やさしさと思いやりをもった「感謝の商い」を続けてまいります。



代表取締役会長 平邑 秀樹  
代表取締役社長 尾崎 弘明

## 目次

<b>01</b> 基本方針	02	<b>05</b> 未来の笑顔のために	09
<b>02</b> お客様の笑顔のために	03	□ 環境保全の取り組み	09
・会員サービス		・リサイクルステーションの設置	
・ネットスーパー		・容器包装の排出抑制	
・各種決済サービス・セミセルフレジ		・環境配慮型パネルの採用	
・安心安全へのこだわり		・輸送時のCO2発生量の抑制	
・国産牛肉トレーサビリティ		□ 省エネの取り組み	11
・子育て応援		・太陽光パネルの設置	
<b>03</b> 地域の笑顔のために	05	・省電力設備の導入	
・地産地消の推進		□ 食品ロス削減の取り組み	12
・認知症サポーター		・立山デリカセンターでの取り組み	
・高齢者の暮らし応援		・納品期限緩和の1/2ルール	
・学校・自治体との連携による地域活性化		<b>06</b> 人と環境にやさしい店舗づくり	13
・こども110番の家			
<b>04</b> 働く仲間の笑顔のために	07		
・人材育成			
・等級制度			
・シニアの活躍			
・女性社員の活躍			
・外国籍社員の活躍			
・障がい者就労支援			

## 01 | 基本方針

## CSR 基本方針

大阪屋ショッピングは、お客様や地域社会の期待と信頼に応えることを企業の社会的責任とし、企業活動を通じ、地球環境の保全・保護、地域や経済社会への貢献活動に取り組むとともに、企業としての長期的な成長を目指します。



## 基本的な考え方

大阪屋ショッピングは地域に根ざす食品スーパーマーケットとして、多様化するお客様のニーズにお応えできるよう、「おいしさ」「楽しさ」にこだわった健康的で豊かな食の提案を通じ、地域社会の健康促進に貢献します。また、地域の生活を支える「食のインフラ企業」として、SDGs の観点からも、大阪屋ショッピングが今できることを常に模索・実践し、社会貢献活動に取り組み続けることを使命と考えます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 02 | お客様の笑顔のために

### お買い物支援・利便性向上への取り組み

地域の食のインフラとして、お客様に安心して、便利に、おトクに、楽しくお買い物をしていただくため、さまざまなサービスの提供と取り組みを実施しています

### 会員サービス

大阪屋ショップの会員サービスでは、楽天ペイメント株式会社が運用する共通ポイントサービス「楽天ポイントカード」を導入しています。「大阪屋ショップ Edy- 楽天ポイントカード」または「大阪屋ショップアプリ」を会計時に提示すると、ご利用金額に応じて「楽天ポイント」を貯めることができ、貯まったポイントは支払い時に使用することができます。また、各種キャンペーンやクーポンなど、会員様限定の特典・サービスの提供を行っています。



◀詳しくは大阪屋ショップ公式サイトをご確認ください



### ネットスーパー

ライフスタイルに合わせてお買い物ができる機会を店舗とインターネットを通じてご提供できるよう、楽天グループ株式会社が運営するネットスーパーのプラットフォーム「楽天全国スーパー」への出店で 2022 年よりサービスを展開しています。生鮮品や加工食品など約 10,000 点の品揃えで、スマホ・PC から商品をご注文いただき、近隣の店舗からお客様のご自宅までご指定の時間帯にお届けしています。



詳しくは大阪屋ショップネットスーパー公式サイトをご確認ください▲





## 各種決済サービス・セミセルフレジ

クレジットカードやコード決済、電子マネーなどさまざまなキャッシュレス決済サービスを提供しています。また、セミセルフレジの各店舗への導入を順次拡大し、お客様がスムーズに商品を精算できる環境を整えています。



## 安心安全へのこだわり



お客様に安心・安全にお買い物をしていただけるよう、定期的に従業員の健康管理を行い、調理加工を行う店内作業場等の衛生管理を徹底しています。また、商品の鮮度を守るため、毎日決まった時間に冷ケースの温度確認を行うなど、お客様に安心して召しあがっていただける商品づくりに努めています。



## 国産牛肉トレーサビリティ



お客様に安心して国産牛肉をお買い求めいただけるよう、大阪屋ショップが販売する国産牛肉は商品ラベルに 10 桁の個体識別番号を印字しています。独立行政法人 家畜改良センターの Web サイトにて個体識別番号を入力することで、牛の種別や生年月日等の情報をご確認いただける、トレーサビリティ（個体識別検索）の仕組みを導入しています。



個体識別番号(10桁)



## 子育て応援



大阪屋ショップでは、地域の子育て事業に協賛し、子育て世帯を応援しています。

毎週日曜日、お子様連れ（18 歳未満）のお客様を対象に、税込 2,000 円以上お買い上げレシートにスタンプを押印しています。押印済レシートを 10 枚集め、各店サービスカウンターへお持ちいただくと 500 円の商品引換券に交換させていただきます。



# 03 | 地域の笑顔のために

## 地域社会への取り組み

地域の子供たちや高齢者の皆様への支援、地産地消の推進などを通して、地域と協働し、すべての人が安心して暮らせる豊かな社会の実現を目指しています



### 地産地消の推進

地元の生産者の方々から直接仕入れた野菜を販売する「地場野菜コーナー」を展開するほか、地元食材を使用したお惣菜や地元メーカーの食品、地物鮮魚などを積極的に販売しています。生産者とお客様をつなぐ架け橋となり、地域活性化への貢献と輸送における環境負荷の低減を目指します。



2

業務を  
ゼロに

11

日本銀けられる  
まちづくりを

### 認知症サポーター

認知症について正しく理解し、来店される認知症の方やそのご家族へ適切な対応を行えるよう、「認知症サポーター養成講座」を受講したスタッフを各店舗に1名以上配置しています。

【認知症サポーターとは：厚生労働省が実施する「認知症サポーターキャラバン」における主な取り組みで、講師役であるキャラバン・メイトによる養成講座を受講した人が「認知症サポーター」となります】



3

すべての人に  
健康と福祉を

11

日本銀けられる  
まちづくりを



## 高齢者の暮らし応援



大阪屋ショップでは、高齢者や認知症の方が立ち寄りやすい店舗づくりに取り組んでいます。その一環として、富山県の店舗では、高齢者の日常生活を地域で支える活動に協力するため、富山県地域包括ケア活動の実践団体として登録しており、市町村と連携した見守り、徘徊・見守り SOS ネットワークへの取り組みを進めています。石川県の店舗では、地域見守りネットワーク構築事業に関する協定書を結び、地域の高齢者や子供たちへのゆるやかな見守りを通じて地域社会に貢献しています。



## 学校・自治体との連携による地域活性化



店舗近隣の小中学校を対象とした店舗見学・職場体験の受け入れ、大学生や専門学生を対象とした就業体験を行っています。普段見ることのできないスーパーマーケットの裏側や売場の工夫など大阪屋ショップの取り組みを楽しく学んでいただいています。



## こども110番の家



地域の子供たちの安全を守るため、子供が危険に遭遇した際や困ったことが起きた際などに緊急避難場所として活用していただき、駆け込んできた児童を保護し、警察・学校・家庭等へ連絡をします。



# 04 | 働く仲間の笑顔のために

## 職場環境への取り組み

多様な人材がやりがいを持って働ける職場づくりと体制づくりに努めています  
また、今後のグループ事業を担う人材の育成にも取り組んでいます



### 人材育成

私たちは経営理念を軸に、地域社会へ貢献することこそが自身のやりがいと捉え、周囲への気配りや感謝の気持ちを大切にしています。また、従業員の成長が企業の成長となり、地域社会への貢献度も広がると考えています。入社から3年間の基礎研修、責任者クラスへの階層別研修まで、企業理念の浸透と知識・スキルの向上を目指した人材育成を行い、地域の皆様の笑顔を増やせるよう取り組んでいます。



### 等級制度

大阪屋ショップでは、正社員の等級制度、パートタイマー社員の等級制度がそれぞれに整備されています。正社員とパートタイマー社員は、職務の内容（役割・責任）によって、等級のバランスが図られています。意欲のあるパートタイマー社員は、業務遂行能力や人事考課、勤続年数などの基準をクリアし、面接試験に合格すると正社員へ登用されるなど、正社員・パートタイマー社員ともに公正・公平な評価基準のもと、ステップアップの道を開いています。



### シニアの活躍

大阪屋ショップでは、健康で働く意欲のある従業員の方に対し、75歳まで就労できる人事制度を整備しています。多くの方が定年退職後もこれまでの知識や経験を活かして活躍しています。







## 女性社員の活躍



女性がよりいきいきと活躍できるよう、雇用環境の整備を行い、行動計画を策定しています。2027年3月までに女性店長を登用する目標を掲げ、教育研修等を通じ、リーダー候補となる女性社員の育成に取り組んでいます。また、男性社員の育児参画

の促進や業務効率化による時間外労働の削減にも取り組み、男女ともに働きやすい環境となることを目指しています。



◀詳しくは大阪屋ショップ公式サイト「女性活躍推進法に基づく大阪屋ショップ行動計画」をご確認ください



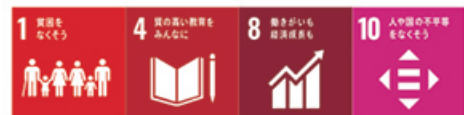
## 外国籍社員の活躍



国際協力を目的に、開発途上国等の経済発展・産業振興の担い手となる人材の育成を行うため、日本の技能・知識等を習得してもらう公的制度「外国人技能実習制度」を活用し、主にインドネシアからの技能実習生を受け入れています。多くの技能実習生が店舗で技術を学びながら活躍しています。



## 障がい者就労支援



障がいがある方々の社会的自立を支援すると共に、能力を發揮し、安心して働き続けることができる環境づくりに取り組んでいます。2023年10月時点での障がい者雇用率は2.83%となり、2026年に改正予定の法定雇用率2.7%を既に上回っています。また、特別支援学校からの就業体験を毎年受け入れ、就労に向けた学校との協力関係を築いています。



# 05 | 未来の笑顔のために

## 職場環境への取り組み

食品スーパーマーケットの役割として、食品ロスを削減する取り組みはもちろん、地球環境に配慮した循環型社会の実現と環境負荷の低減に努めています



## 環境保全の取り組み



### リサイクルステーションの設置



資源物回収ボックスを店頭で設置し、牛乳パックや食品トレー、ペットボトルなど、年間約 1,000 トンにも及ぶ資源ごみの回収を行っています。回収した資源物はリサイクル事業を委託しているお取引先様を通じて再資源化しています。



### 容器包装の排出抑制



生鮮部門ではトレーを使用しないバラ販売や袋包装に切り替え、トレーの削減に取り組んでいます。また、必要な分だけ購入できるよう商品の小分け販売にも取り組んでいます。その他、ギフト商品等の包装は、お客様へ簡易包装を推奨しています。





## 環境配慮型パネルの採用



商品 POP や売場ディスプレイに使用しているパネルは、使用済パネルも原料として利用できる 100%リサイクルが可能なポリスチレン製ボードを採用。紙や接着剤は一切使用せずボードに直印刷しているので、剥離や分解をせずに原料に戻して何度も使用することができる環境配慮型のパネルです。



## 輸送時の CO2 発生量の抑制



産地直送など仕入れルートの開拓はもとより、配送ルートや配送頻度、配送ロットを最適化することで物流の効率化を図り、輸送に伴う CO2 排出量の削減に取り組んでいます。



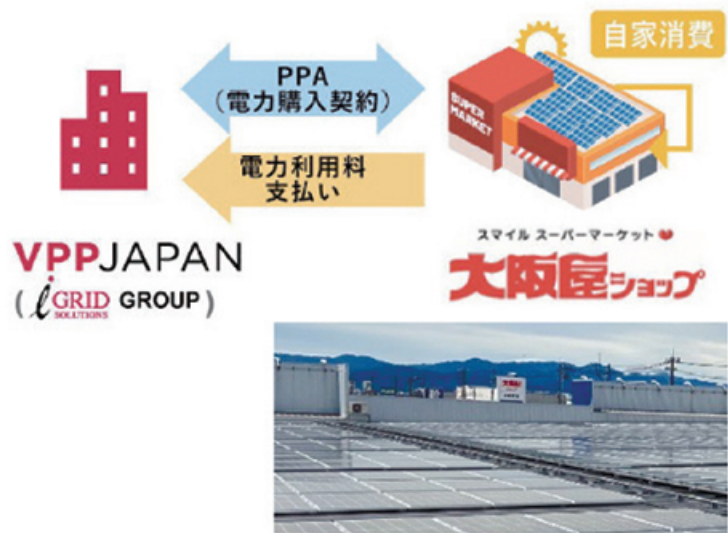
## 省エネの取り組み



### 太陽光パネルの設置

大阪屋ショップでは、株式会社 VPP Japan 及び株式会社アイ・グリッド・ソリューションズと連携し、オンサイト PPA の仕組みを活用した自家消費型太陽光発電システムを導入しています。

新店オープン時や既存店の改装時を中心に、屋根上太陽光発電設備の設置を進め、店舗の一部照明などに使用しています。太陽光パネルの年間発電量は 438 万 kwh を想定しており、CO2 排出量を年間約 2,200 トン削減できる見込みです。



### 省電力設備の導入

冷凍ケースは、外気温の影響を受けにくく省エネ効果の高い扉付きリーチイン型ケースを採用し、熱の出にくい LED 照明や省エネ型空調機を導入しています。また、夜間電力を用いて日中の冷房等に利用可能な氷蓄熱システムを採用し、電力の効率的な活用に取り組んでいます。



## 食品ロス削減の取り組み



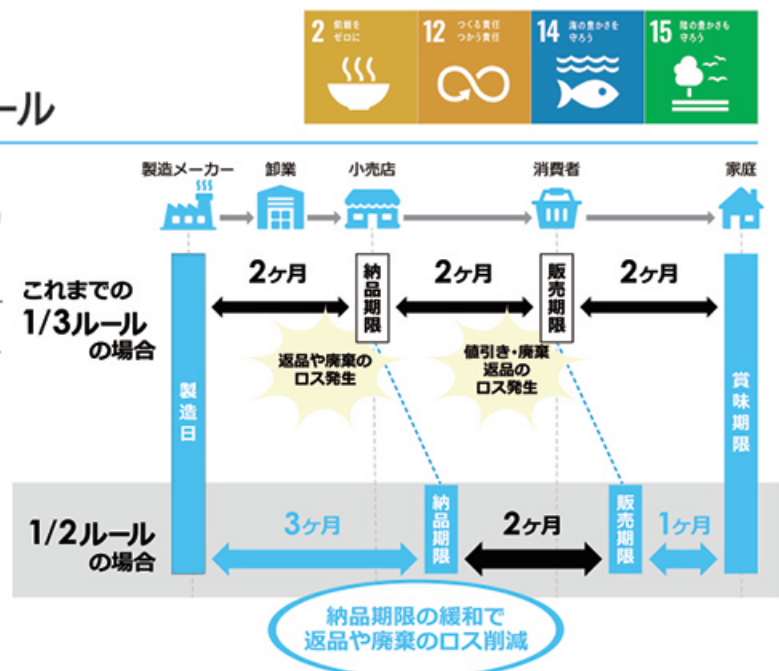
### 立山デリカセンターでの取り組み

カット野菜などの加工を行う自社工場「立山デリカセンター」では、敷地内に食品残渣発酵分解装置を設置。加工後に発生した野菜くずを微生物の力で分解し、堆肥や環境資材へ活用する循環型リサイクルに取り組んでいます。



### 納品期限緩和の1/2ルール

食品ロス発生の一因である商慣習の「1/3ルール」を見直し、製造から賞味期限までの期間が6ヶ月以上の常温保存ができる加工食品について、当該期間の1/2の期間までを仕入れの対象とする「1/2ルール」を推進。流通段階での廃棄を減らし、食品ロスの削減に取り組んでいます。



# 06 | 人と環境にやさしい店舗づくり

すべてのお客様に心地よく環境に配慮した

## 大阪屋ショップの店舗をのぞいてみよう



LED照明や省エネ型空調機の導入で  
CO2排出量を削減

自家消費型太陽光発電や  
氷蓄熱式空調システムを導入し  
電力を効率的に活用

省エネ効果の高い扉付き  
冷凍ショーケースを採用

10

3

6

9

4

5

7

8

2

1

使用済み揚げ油は  
別用途の製品原料として  
リサイクル





### 1 優先駐車場

お年寄りや車いすを使用する方向けに、店舗出入口近くに「おもしろい駐車スペース」を設置しています。



### 2 リサイクルステーション

資源物回収ボックスを店頭を設置。牛乳パックや食品トレー、ペットボトル等を回収し、再資源化に取り組んでいます。



### 3 セミセルフレジ

精算がスムーズに行えるよう、全店にて各種キャッシュレス決済を導入。一部店舗ではセミセルフレジも導入し、お客様のレジ待ち時間の緩和に努めます。



### 4 サービスカウンター

ポイントカードのお申込みや予約商品受付、ギフト販売、各種サービスのご案内を行っています。ギフト品は環境に配慮し、簡易包装を推奨しています。



### 5 認知症サポーター

認知症の方やご家族へ適切な対応を行えるよう「認知症サポーター養成講座」受講スタッフを配置しています。お困りごとがありましたらご相談ください。



### 6 デジタルサイネージ

ポスターなど販促ツールのペーパーレス化の取り組みとして、各店舗にデジタルサイネージを設置し、キャンペーンのご案内などを配信しています。



### 7 車いす貸し出し

お年寄りや身体の不自由な方のために車いすの無料貸し出しを行っています（一部未設置の店舗あり）。



### 8 多目的トイレ

車いすの方やお年寄り、お子様連れなどどなたでも利用できるベビーシート（おむつ交換台）付きの多目的トイレを設置しています（一部未設置の店舗あり）。



### 9 容器包装の排出抑制

生鮮部門ではバラ・小分け売りを積極的に行い、必要量だけを購入していただくことで食品ロスの削減とトレーなどの包装資材削減に取り組んでいます。



### 10 ネットスーパー

仕事や育児で忙しい方、買い物に行くのが大変な方などに便利なネットスーパー。最短当日、ご指定の時間帯に近隣店舗からご自宅へ商品をお届けします。

大阪屋ショップ 本社

〒939-8064 富山市赤田487番地1  
TEL / 076-421-1500  
<https://www.ohsakaya-shop.jp>

